

一般質問通告表

平成21年第3回沖縄県議会(定例会)

02月26日(木)

順位	時間	氏名(党派)	答弁を求める者
1	20分	島袋 大(自民党)	知事 関係部長等
質問要旨			
<p>1 発達障害児支援について</p> <p>(1) 障害の早期発見について</p> <p>ア 発達障害の早期発見、あるいは「気になる」をどの年齢において行うべきと考えるか伺う。</p> <p>イ 乳幼児検診が重要になるかと思うが、どの年齢において「気になる」子供がどれくらい発見、フォローされているか具体的な数字を伺う。</p> <p>(2) 障害の早期支援に関して</p> <p>ア 早期支援に関する専門的な支援はどのようなものと考えているか。</p> <p>イ 診断があってもなくても「気になったり」、「親の心配があれば」地域において発達を丁寧に支援していく場が必要だと思うが、どのような支援が必要だと思うか伺う。</p> <p>ウ 乳幼児において、どれくらいの子供たちがこのような支援を受ける必要があると思うか伺う。</p> <p>(3) 一貫性のある保育システムについて</p> <p>ア 他県では障害児保育を受けるに当たり保護者の就労を問わないが、沖縄県では保護者が就労していないと障害児保育を受けることができない状況と聞いているが対応策を伺う。</p> <p>イ 沖縄県は障害児保育の年齢撤廃の施策を進めていると聞くが、丁寧な療育を受けることなく就園することの弊害についてどのように考えているのか伺う。</p> <p>ウ 沖縄県では待機児童が多いことや一年公立幼稚園の存在により発達障害児が障害児保育や5歳児保育を希望しても受けられないことがほとんどである。対応策を伺う。</p> <p>エ 障害児等療育支援事業と市町村独自の巡回相談事業の実施内容が障害児保育に携わる職員の専門性向上のためにどのように有効に活用されているのか伺う。</p> <p>(4) 特別支援教育について</p> <p>ア 全国の特別支援教育の対象児は6.3%であるのに対し沖縄県では3.4%とほぼ半数である。その点について説明を伺う。</p> <p>イ 情緒障害児学級について</p> <p>(ア) 情緒障害児学級とはどういうものか伺う。</p> <p>(イ) 沖縄県の設置基準について伺う。</p> <p>(ウ) 発達支援の役割について伺う。</p> <p>(エ) 全国の設置数と沖縄県の設置数はどうなっているか伺う。</p> <p>(5) 診断、治療システムについて</p> <p>ア 県立こども医療センター「こころの診療科」における役割について伺う。</p> <p>イ 発達が気になる子供がこども医療センターにて軽度三角頭蓋と診断され手術を受けると聞いているが、この手術は発達障害の治療目的として行われていると理解していいか伺う。</p> <p>(6) 離島対策について</p> <p>ア 離島においては市町村のみで発達障害児支援を充実させることは困難である。特に医療や療育、児童福祉などの専門性の確保に問題があり強力なバックアップ体制が必要</p>			

- になってくと思うがどのような対応策を考えているか伺う。
- (7) 発達障害者支援体制整備委員会の内容と効果を伺う。
- 2 我が党の代表質問との関連について

一般質問通告表

平成21年第3回沖縄県議会(定例会)

02月26日(木)

順位	時間	氏名(会派)	答弁を求める者
2	20分	中川 京貴(自民党)	知事 関係部長等
質問要旨			
<p>1 知事の訪米について</p> <p>(1) 米政府または関係機関に直接要請したその成果は。</p> <p>(2) 次の訪米には基地を抱える市町村長を初め関係者も同行させ、具体的に基地の整理縮小または基地被害解決に取り組む必要はないか。</p> <p>2 知事の沖縄県行財政改革プランについて</p> <p>(1) 知事が就任をして3年になるが、主な行革についてお伺いしたい。</p> <p>(2) 県庁職員の配置については、適材適所に行われているか。</p> <p>3 子育て支援について</p> <p>(1) 医療費の無料制度を小学1年(7歳未満)までに引き上げるために、普通交付税で入ってくる傾斜配分(25億円)を充てることができないか。</p> <p>(2) 沖縄特別振興対策事業費の中で、子育て家庭の就労支援モデル事業とあるが(平成17年から平成23年)、その内容についてお伺いしたい。</p> <p>(3) 沖縄特別振興対策事業費の中で項目をつくり、小学1年(7歳未満)までの医療費無料制度として子育て支援ができないか。</p> <p>4 県営団地の安全対策について</p> <p>(1) 嘉手納町の県営団地は、いざ地震や火災・災害が発生した場合、町道に隣接する道路が一本しかないために避難することが困難である。県民の生命と安全を守る立場から県の対応をお伺いしたい。</p> <p>(2) 県営団地から町道に抜ける道路整備が必要ではないか。</p> <p>(3) 県内において、嘉手納町の県営団地のような緊急時に避難するときに道路が一本しかない団地は何カ所か。</p> <p>5 沖縄の食文化であるヤギ生産に向けての県の取り組みについて</p> <p>(1) ヤギ農家数の飼育状況について(北部・中部・南部)</p> <p>(2) ヤギ屠畜場について、県内においては、現在、名護食肉センターでしかヤギの屠畜ができず、ヤギ農家は大変困っております。JAおきなわの5支店のヤギ部会長は、県知事に対し沖縄県南部食肉センターのヤギの屠畜・解体の再開と安全なヤギ肉供給体制確立を図るため要望しているが、改善されていない現状について。</p> <p>(3) ヤギの屠畜においてBSE狂牛病検査を行った経緯について</p> <p>(4) 全国でヤギによるBSE狂牛病に近い病気が発生したことがあるか。</p> <p>(5) BSE狂牛病に伴い農家にヤギの屠畜料に検査負担がかかっております。牛・ヤギの屠畜・解体に県の助成制度ができないか。</p> <p>(6) オーストラリア等の牧畜の盛んな国々から沖縄県に冷凍ヤギ肉が輸入されているが、県は食の安全性から輸入ヤギの検査を行っているのか。</p> <p>(7) 全島山羊フェスティバルについてだが、全島山羊フェスティバルを開催することにより、農家の生産意識・資質向上が高まり、優良ヤギ等に(仲井眞)知事賞を初め(高嶺)議長賞、部長賞等、畜産農家育成・ヤギ愛好者普及のため、ヤギ文化沖縄県として取り組む必要はないか。</p> <p>6 福祉保健行政について</p>			

- (1) 国は、「健康日本21」に基づく取り組みを推進し、適度な運動、健全な食生活、禁煙を柱とする国民的な運動を展開している。我が沖縄県においても「健康おきなわ21～長寿世界一復活に向けて～」アクションプランを策定しました。私は、ヤギ農家がふえることにより、草刈り等目的を持ったの適度な運動、ヤギと触れ合うことにより上手にストレスに対処して十分な健康維持を保つことができ、高齢者医療費にも十分貢献できると思うがいかがでしょうか。
- (2) 県民一体の健康づくりのためのスローガン「チャーガンジュー応援団」が結成されました。それとリンクさせ、ヤギを飼育することにより「健康長寿おきなわ」を全国にアピールすることができますと思いますがいかがでしょうか。

7 我が党の代表質問との関連について

一般質問通告表

平成21年第3回沖縄県議会(定例会)

02月26日(木)

順位	時間	氏名(会派)	答弁を求める者
3	20分	仲田 弘毅(自民党)	知事 関係部長等
質 問 要 旨			
<p>1 県財政について</p> <p>(1) 平成21年度当初予算編成方針の中で、特に産業の振興、雇用創出、福祉医療の拡充などに全力を挙げて取り組むとしているが、具体的にどのような事業が予算計上されているのか。</p> <p>(2) 当初予算編成過程における収支不足の状況とその対応について伺う。</p> <p>(3) 財政の安定的運営を図るためには自主財源の確保が重要な課題と考えるがどのように対応していくのか。</p> <p>(4) 県債残高や公債費の増加が懸念されるが、現状と今後の見通し及びその対策について伺う。</p> <p>(5) 収支不足の解消など今後の財政運営についてどのように改善していくのか。</p> <p>2 県立病院事業について</p> <p>(1) 県立病院の独立行政法人化について</p> <p>ア 独法化に対する地域や病院現場の意見はどうか。そのことについて県の考え方を伺う。</p> <p>イ 独法化に伴い、現在病院事業が抱えている累積赤字は法人に引き継ぐのか。また移行後の法人への交付金はどうなるのか伺いたい。</p> <p>ウ 独法化には移行期間としてどの程度要するのか伺う。</p> <p>(2) 県立病院経営再建計画について</p> <p>ア これまでの健全化計画が達成されなかった要因は何か。</p> <p>イ 今回の経営再建計画とこれまでの健全化計画との違いを伺いたい。</p> <p>ウ 経営再建計画における健全化の目標を伺う。</p> <p>エ 公立病院の赤字要因は人件費の比重が大きいと言われている。県立病院における人件費の現状は民間病院等と比較してどのような水準にあるか。</p> <p>オ 経営再建計画では人件費を抑制するためにどのような取り組みを行うか伺いたい。</p> <p>カ 経営再建計画について病院現場からどのような意見があるか。それに対してどう対応するか。現場と一体となった取り組みは可能か。</p> <p>キ 今回の経営再建計画を具体的にどのように進めるか。また進捗状況等に関する検証はどのような体制で行うか。</p> <p>3 土木建築行政について</p> <p>(1) 改正建築基準法の施行について</p> <p>ア 建築着工の現状はどうか伺う。</p> <p>イ 混乱した理由は何か。そして対応・対策について伺いたい。</p> <p>ウ 今後の回復の見通しはどうか。</p> <p>(2) 公共工事、景気対策について</p> <p>ア 国の第2次補正予算に係る事業費を含め、公共工事の早期発注(前倒し発注)をお願いしたいがどう考えているか伺う。</p> <p>イ 建築工事における最低制限価格を90%まで引き上げる旨の要請がなされているが、どう考えるか伺いたい。</p>			

- (3) 中部地域の道路行政について
- ア 中部地域全体の県道の整備状況について伺う。
 - イ 中部東海岸地域の開発に重要な役割を果たしている個別路線として、IT津梁パークへのアクセス機能を担う県道36号線と勝連半島地域への主要幹線である伊計平良川線の進捗状況及び完成見通しについて伺いたい。
 - ウ これらの道路整備の進捗を踏まえ、中部地域の今後の道路整備の取り組み方針について伺う。
- 4 環境行政について
- (1) 公共関与事業について
- ア 本県における産業廃棄物処理の現状はどうか伺う。
 - イ 公共関与最終処分場の施設規模について伺いたい。
 - ウ 地域に受け入れられる施設として、どのような処分場を整備しようとしているのか伺いたい。
 - エ どのように立地候補地を選定したのか。
 - オ 公共関与事業の進捗状況と今後の取り組みについて伺う。
 - カ 公共関与による最終処分場ができるまで、県はどのように対応していく考えかお聞かせください。
- 5 教育行政について
- (1) 高校生の出口問題で新規高卒者の就職内定率はどうか。内定取り消しはあったか伺う。
 - (2) 学力向上対策で、全国学力学習状況調査の結果を踏まえ、県教育委員会検証改善委員会の取り組みはどうか伺いたい。
 - (3) 特別支援・学校編成整備計画の中で県立盲学校については、併設型ではなく単独型の視覚特別支援学校として継続の要請があり、尊重すべきだと思うが教育長の考え方を伺う。
 - (4) 新学習指導要領について
 - ア 改定内容と実施時期はどうか伺いたい。
 - イ 約10年に一度の見直し改定に伴う県の対応と取り組みはどうか。
- 6 公安関連について
- (1) サイバー犯罪について
- ア サイバー犯罪の実態と相談件数について伺う。
 - イ サイバー犯罪の摘発件数及び特徴について伺いたい。
 - ウ サイバー犯罪被害防止のための対策はどうなっているか。
- (2) 学校裏サイトについて
- ア 教育庁の学校裏サイトの実態調査結果について伺いたい。
 - イ 実態調査結果を踏まえた課題及び今後の対策はどうなっているか。
- (3) 飲酒運転について
- ア 飲酒運転による人身事故、飲酒運転の検挙推移について伺う。
 - イ 県内の飲酒運転の特徴について伺う。
 - ウ 飲酒運転根絶対策について伺いたい。
- 7 我が党の代表質問との関連について

一般質問通告表

平成21年第3回沖縄県議会(定例会)

02月26日(木)

順位	時間	氏名(会派)	答弁を求める者
4	20分	浦崎 唯昭(自民党)	知事 関係部長等
質 問 要 旨			
<p>1 知事の政治姿勢について</p> <p>(1) 「内憂外患」「多事多難」「激変・激動」の大いなる不透明な時代にあって、今こそ来し方を振り返り、足元の現実を直視しつつ、行く末を案じる「時と場面」であります。そこでまず、任期半ばを過ぎた知事の「現在の心境」と任期後半にかける「決意・意気込み」のほどを率直にお聞きしたい。</p> <p>(2) 最近の国政の動きについての所感と、一国の総理としての資質についての見解を伺いたい。</p> <p>(3) 知事が考える「知事としてのリーダーシップ」についてお聞きしたい。加えて、執行権者としての知事としての各部局のあり方についてもお聞きしたい。</p> <p>(4) 知事広報の充実・強化を図るとともに、新たな広報手法として「全国紙の政治部長」なりを沖縄に招聘し、県外の方が忘れ去ろうとしている本県の現実を見ていただくなり、知事と意見交換を行うなど、新たな広報手法を考えてみたらどうか伺いたい。</p> <p>2 不発弾爆発事故への対応について</p> <p>(1) 具体的なビジョン、それを実現させるための実効性のある行政行動が求められていると思いますが伺います。</p> <p>ア 新たな不発弾対策に関する制度の創設について</p> <p>イ 与野党県選出国會議員への議員立法要請について</p> <p>(2) 永田町(国會議員)、霞ヶ関(官僚)に沖縄県の沖縄応援団を確保することについて</p> <p>3 行財政改革の基本について</p> <p>(1) 行財政改革の最終目的は何ですか。</p> <p>(2) 知事の政策実現・政策目的と行財政改革との関係をお聞かせください。</p> <p>(3) 役人根性を取り払うことも行財政改革の目的の一つであると思うがいかがですか。</p> <p>4 我が党の代表質問との関連について</p>			

一般質問通告表

平成21年第3回沖縄県議会(定例会)

02月26日(木)

順位	時間	氏名(党派)	答弁を求める者
5	20分	座喜味 一幸(自民党)	知事 関係部長等
質問要旨			
<p>1 沖縄県における緊急経済対策について 緊急な経済活性化を図るためには、公共事業の円滑な執行を図るとともに、農林水産業の生産拡大、観光誘致客対策の充実、中小企業施策の強化拡充等の諸施策を緊急かつ強力に展開する必要がある。</p> <p>(1) 公共事業関連について</p> <p>ア 公共事業の新規事業等による事業予算の拡大に努めるべきと考えるがどうか。</p> <p>イ 前倒し発注、発注の平準化は経営の合理化に重要と考えるがどうか。</p> <p>ウ 工事発注に当たって積算の適正化、最低入札価格の見直しは重要と考えるがどうか。</p> <p>エ 他府県では雇用拡大に取り組む事業者に総合評価点数を加算するなど優先発注する事例があるがどうか。</p> <p>(2) 農水関連について</p> <p>ア きび刈り、収出荷、管理作業など緊急雇用の受け口を工夫すべきと考えるが、現状はいかがか。</p> <p>イ 雇用再生活性化事業を活用した農林漁業就業者の育成や雇用促進を図っている事例があるが県の取り組み状況はどうか。</p> <p>(3) 緊急経済対策、雇用促進のための手だてが見えないとの声があるが、現場のニーズはどのように把握されているか。また市町村等への情報伝達は十分か。</p> <p>(4) 中小企業者への貸し渋り、貸しはがしがあると聞くが実態はどうか。</p> <p>2 環境モデル都市の選定について 全国の87カ所の候補地区の中から、最終選考13地区の中に宮古島市も残り選定されている。今後、各省庁横断で環境関連事業、予算が優先的に交付されるメリットがある。</p> <p>(1) 県は環境モデル都市の指定をどのように評価・認識しているのか伺いたい。</p> <p>(2) 今後、二次補正20億円の配分やアクションプランの策定などが急がれるが県が積極的に支援していただきたい。</p> <p>(3) 各省庁横断的な環境事業となるが県の組織的対応はどうするのか方針を伺いたい。</p> <p>(4) 組織再編される宮古支庁での対応、組織はどうなるかについても伺いたい。</p> <p>3 さとうきびの新価格制度について 国の新しい価格制度は国の交付金(トン1万6320円)を受け取る要件が宮古地区の生産者の6割が対象から漏れ特例農家として交付金を受給している。刈り取り、搬出の作業委託が対象要件として緩和されたが、これらを本則要件とし全農家がさとうきび生産できるようにすべきと考えるがどうか。</p> <p>4 我が党の代表質問との関連について</p>			

一般質問通告表

平成21年第3回沖縄県議会(定例会)

02月26日(木)

順位	時間	氏名(会派)	答弁を求める者
6	20分	辻野 ヒロ子(自民党)	知事 関係部長等
質問要旨			
<p>1 新石垣空港整備事業について</p> <p>(1) 工事の進捗状況と今後のスケジュールについて、また未契約用地の取得について伺いたい。</p> <p>(2) 新空港ターミナルビル建設に向けての計画、内容、会社設立の目途について伺いたい。</p> <p>(3) アクセス道路について、道路の形態や国との交渉など今後のスケジュールについて伺いたい。</p> <p>(4) 現空港跡地利用に向けての国有地、県有地の活用について伺いたい。</p> <p>2 県立病院のあり方について</p> <p>(1) 地方独立法人移行に向けた各病院や地域での説明会の反応はどうだったのか伺いたい。</p> <p>(2) 地元の根強い反対の中でコンセンサスが得られない状況をどのように考えているのか伺いたい。</p> <p>(3) 八重山・宮古病院は多くの離島の中核病院であり本島の病院とは異なると思うが、見解を伺いたい。</p> <p>(4) 離島医療体制の確保の構築を具体的に提示すべきだと思えるが見解を伺いたい。</p> <p>ア 医師・看護師不足や救急医療の現状に対する不安などについて</p> <p>イ 離島診療所の存続について</p> <p>3 農林水産業について</p> <p>(1) 「離島漁業再生支援交付金事業」の継続について伺いたい。</p> <p>(2) 伊江島における黒糖工場建設問題について伺いたい。</p> <p>(3) 与那国嵩(満田原)の災害復旧に伴う国・県の支援について伺いたい。(治山事業)</p> <p>(4) 子牛価格の暴落、飼料価格の高騰の畜産業に対する県の支援について伺いたい。</p> <p>4 離島振興について</p> <p>(1) 与那国祖納港湾内の静穏度改善に向けた沖合防波堤整備について伺いたい。</p> <p>(2) 波照間空港路線の維持及び空港拡張整備について伺いたい。</p> <p>(3) 仲間港浮き桟橋の屋根破損補修について伺いたい。</p> <p>(4) 新城港(上地港湾)の南西側防波堤整備について伺いたい。</p> <p>(5) 離島の港湾整備計画について伺いたい。</p> <p>ア 船浦港の浮き桟橋と待合施設のトイレ整備について</p> <p>イ 上原港の港内アクセス道路の整備について</p> <p>ウ 白浜港、船浮港の整備について</p> <p>(6) 離島フェアの成果と評価及び今後の継続開催について県の考え方を伺いたい。</p> <p>5 環境行政について</p> <p>(1) 海岸漂着ごみ処理の現状と対策について伺いたい。</p> <p>(2) オニヒトデが大量発生しているが、本県における駆除状況と対策、支援について伺いたい。</p>			

6 観光産業について

(1) 観光施設の充実・整備について伺いたい。

ア 西表石垣国立公園の活用について

イ 県立「バナナ公園」の活用について

ウ 海洋観光の推進について

(2) 県の「ビジットおきなわ計画」の中で、誘客対策について伺いたい。

ア 「観光誘客特別対策事業」について

イ ITUトライアスロンワールドカップ石垣島大会及び石垣島トライアスロン大会への支援について

ウ 観光キャンペーンは知事をトップセールスとして、八重山・宮古を含めた各市町村へも呼びかけた取り組みの必要性について

7 不発弾対策について

(1) 八重山における不発弾の処理状況と対策について伺いたい。

ア 新石垣空港建設現場の不発弾磁気探査の現状について

イ 民間工事も公共工事と同様に支援すべきだと考えるがどうなのか。

ウ 石垣市への保管場所の設置について

8 我が党の代表質問との関連について

一般質問通告表

平成21年第3回沖縄県議会(定例会)

02月26日(木)

順位	時間	氏名(会派)	答弁を求める者
7	20分	金城 勉(公明県民会議)	知事 関係部長等
質問要旨			
<p>1 県立病院事業改革について</p> <p>(1) 何のための病院改革か、必要性の理由は何か。</p> <p>(2) 全適について、これまでの取り組みとこれからの取り組みの違いは何か。</p> <p>(3) 独立行政法人化のメリットとデメリットは何か。</p> <p>(4) 独法化後の病院職員の立場と身分保障はどう変わるのか。</p> <p>(5) 先行事例として国立沖縄病院と那覇市立病院の独法化後の評価はどうか。</p> <p>(6) 独法化した場合、一般会計からの繰入金はどう変わるのか。</p> <p>(7) 離島医療、救急医療、高度医療等の提供体制はどう変わるか。</p> <p>(8) 独法化に反対を表明している地域があるが、どう対応するのか。</p> <p>(9) 知事判断はいつ示すのか。</p> <p>2 がん対策について</p> <p>(1) 子宮頸がんの県内の実態はどうか。</p> <p>(2) 子宮頸がんの受診率向上への取り組みはどうか。</p> <p>(3) HPVについての理解を深めるための取り組みはどうか。</p> <p>(4) がん対策条例の必要性についての認識はどうか。</p> <p>3 DV対策について</p> <p>(1) DV被害の実態はどうか。</p> <p>(2) 被害者保護の受け皿はどうか。</p> <p>(3) DV被害者支援体制や資金的援助の取り組みはどうか。</p> <p>(4) 県と市町村の連携はどうか。</p> <p>(5) 公営住宅の優先入居の取り組みはどうか。</p> <p>(6) DVサポーター養成の取り組みはどうか。</p> <p>(7) 加害者対策の取り組みはどうか。</p> <p>(8) 県民への意識啓発の取り組みはどうか。</p> <p>(9) DV撲滅条例制定の認識はどうか。(DV防止法に基づく)</p> <p>4 飲酒運転の実態と対策について</p> <p>(1) 県内における飲酒運転の実態はどうか。</p> <p>(2) 飲酒運転ワーストの原因は何か。</p> <p>(3) 事故後の加害者と被害者の実態はどうか。</p> <p>(4) 飲酒運転根絶と県民の意識改革への取り組みはどうか。</p> <p>5 爆音被害公平補償の進捗状況はどうか。平成15年から平成18年まで実施した太陽光発電システム設置のモニタリング事業により、逆に不公平を生んでいる実態をどうするのか。</p> <p>6 我が会派の代表質問との関連について</p>			

一般質問通告表

平成21年第3回沖縄県議会(定例会)

02月26日(木)

順位	時間	氏名(会派)	答弁を求める者
8	20分	當山 眞市(公明県民会議)	知事 関係部長等

質問要旨

1 基地問題について

(1) グラム移転協定について

ア 「在沖海兵隊のグラム移転に係る協定」締結で、県の求める普天間移設のキャンプ・シュワブの沖合移動の要望は厳しい情勢になったが、県は今後どのように取り組むか。

イ 2006年5月に日米合意した在日米軍再編ロードマップが再確認され、国会審議で可決された場合、パッケージ3事案が加速されると思うが、県は基地問題解決のため知事の特命プロジェクトを編成し、迅速に対応する必要があると思うがどうか。

(2) さきの中曽根外相と知事との会談で、県の要望する日米地位協定改正や辺野古の沖合修正について、日本政府は再検討の考えはあると思われるか伺います。

(3) 金武町伊芸区の流弾事故について

ア 昨年12月13日、伊芸での流弾事故に対し、在沖米海兵隊が銃弾の出どころが射撃訓練場ではないと関連性を否定したが、県はどのように対処したか。

イ 県警の調査では、米軍提供の銃弾と伊芸区の流弾が一致したと発表したか、訓練地点の確認や銃弾の射程距離などの確認はどうなっているのか伺います。

ウ 伊芸区がその後、区民の捜索で発見した銃弾については、県警の調査結果はどうなっているか。また、いずれも米軍に対しどのように対処されたか伺います。

エ キャンプ・ハンセンにおいて、航空機による夜間訓練が遅い時間まで行われているとのことだが、事故につながる可能性の高い夜間訓練は中止すべきだと思うがどうか、伺います。

2 観光行政について

(1) カーボンオフセット旅行の推進について、県はどのように取り組んでいるか伺います。

(2) 修学旅行の誘致活動の強化について、県の取り組みはどうか。観光庁が海外への修学旅行を促進するための作業部会を5月までにまとめるようになっているが、全体の8%を占める修学旅行客の減少は、1000万人誘客実現の不安要因であり早急に対処すべきだと思うが、出向予定の職員とも連携して沖縄の実情を訴えていく必要があると思うがどうか。

(3) 県民との触れ合いや民泊体験による家業体験、農業、漁業体験、三線やカチャーシー、沖縄方言でのおじー、おばーとの交流など、各自治体で活発に展開している体験型観光について、県としても学習素材の充実を図り、地域との連携を強化して質の高い体験型観光の実現に取り組む必要があると思うが、県の考えを伺います。

(4) 不況、円高による外国人旅行者の誘客に向け対策を講じるべきと思うが、県の対応はどうか伺います。

3 環境行政について

(1) サング礁保全について

ア サング礁全県調査の予算はついたか。当初計画どおり2年から3年かけた全県調査は実施可能か。

イ 県各地においてオニヒトデが異常発生しているが、募金やボランティアに頼るだけでは駆除できない状況だと言われているが、調査と同時に保護活動まで可能か。

ウ 公共工事、特に農地改良事業からの赤土流出や家畜の放牧場からの雨水の流出がサング礁死滅の原因ともなっているが、その対策はどうなっているか。

- エ サンゴ礁の移植は、どのような団体が年間何本移植しているか伺います。
- オ NPO団体が移植する地域において漁業組合や自治体の理解が必要だと思うが、県が中心になって協力していくべきだと思うがどうか。
- カ 県のサンゴ礁保全活動プログラムの策定や、サンゴ礁の再生事業としての移植マニュアルは策定されているか伺います。
- キ 企業の協力によるサンゴ礁移植への参加が見られますが、今後もっと積極的に観光客に対し移植体験を呼びかけてはどうか。
- ク サンゴ礁白化現象防止対策を県はどのように考えていかれるか伺います。

(2) 読谷村に計画中の管理型産業廃棄物処分場について

- ア 管理型処分場建設反対村民大会を2度開催し、3万8000人全村民が反対する施設であり、県は直ちに不許可にすべきと思うが、3年以上も結論を出さない理由は何か。
- イ 昨年6月まで県議会に反対陳情が出され継続審議となっていたが、県議会改選のため審議未了となったが、2月13日再度建設計画撤回の請願が提出されましたが、そのような村民の深刻な実情を県はどう思うか。
- ウ 県の第三セクター管理型処分場の生活環境基準の中で、500メートル以内に学校、病院等がないことを見ても、この申請地は500メートル以内に学校、病院、福祉施設、給食調理場など、周辺の状況からも到底受け入れがたく、県の専門家による審査でも生活環境上どう影響があるか審議されたと思うが、どう判断するか伺います。

(3) 沖広産業安定型処分場更新について

- ア 昨年5月に沖広産業安定型処分場の土壌、水から有害物質クロルデンが検出されたことについては、県はどのように対処したか。
- イ クロルデンの検出された要因は何か。
- ウ 県の立入掘削調査の結果では、違法投棄物は発見されたのか。
- エ 行政処分を行う場合、現在申請中の管理型処分場に当然及ぶと思うがどうか。

4 教育行政について

(1) 就職問題について

- ア 今年春卒業予定の大学、高校生の就職内定率は幾らかお伺いします。
- イ 県立高校の就職指導担当教諭による昨年の本土企業訪問による求人活動状況と成果はどうか。
- ウ 現在の県内外における保護者や地域との連携した学校独自の求人開拓活動は行われているか。

(2) 小・中・高校におけるゴルフ授業導入について

- ア 県内の小・中・高校でゴルフ授業を取り入れている学校は何校か。近年の推移について伺います。
- イ 県ゴルフ協会でもジュニア育成による底辺拡大を図ってきたが、日本ジュニアの大会で県出身の子供たちが常に上位を占めているが、県教委としては今後ゴルフ授業についてどのような方針をお持ちか伺います。

(3) 2012年10月、プロゴルフ日本オープンが本県で開催されますが、大会を盛り上げ成功させるためにもジュニア・一般・シニアの各大会をプライベートとして開催予定のゴルフ場で県の主催で実施してはどうか。

(4) 県内公立小学校における英語授業の実施状況と、2011年度から5・6年生に完全導入される外国語活動について、各学校における英語指導教諭などの対応はどうなっているか伺います。

5 不発弾問題について

- (1) 磁気探査の公共工事、民間工事での完全実施を行うべきだと思うが、国の対応は可能か。
- (2) 不発弾事故に対しては、国による完全補償が行われるべきと思うがどうか。
- (3) 1月21日、南風原町の小学校児童が学校裏門近くで不発弾を拾い学校に持ち込んだことに対して、不発弾がなぜ不法投棄されるか究明する必要があると思うがどうか。

- (4) 公共工事で不発弾が発見された場合の工事停止期間中の工期延期は認められているか。
 - (5) 読谷、嘉手納、北谷等の去る大戦の上陸地となった海中に散在する不発弾についても、早期調査し国の責任で撤去されるべきと思うがどうか。
- 6 我が会派の代表質問との関連について